



星空ウォッチング

2021年1月22日(金)



冬の星空を見上げよう

日の出：7時4分

日の入り：17時18分

月の出：12時12分

月の入り：1時2分



月の欠け際をのぞくと、
クレーターの凹凸などが
はっきりとわかります。

※この画像の月は正立像です。

(画像：StellaNavigator11 / AstroArts)

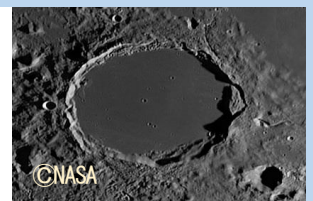
南西 月 (月齢 9.2)
※今夜20時の月齢です。

今夜の空でもっとも明るく輝く天体は「月」です。
まずは、「月」を探してみましょう！今夜は、半月より少し膨らんで見えます。昨日21日が半月(上弦の月)でした。これから月は満ちていき、29日には、満月になります。
月は見かけの形が少しずつ変わっていきますので、毎日の月の変化にも注目してみましょう！

●プラト クレーター

「プラト」は、古代ギリシャの哲学者「プラトン」に由来した名前のクレーターです。このすぐ西隣には月の模様に見える黒っぽい部分＝「雨の海」があり、上弦の翌日あたりの月で見ごたえがある部分です。

直径は約101 km。
内部は平坦で、暗色の溶岩に覆われています。また、クレーターの一部(※写真の右側)が切り取られたように崩れているのが特徴です。



※写真は天体望遠鏡でのぞいた時と同じ倒立像です。

月の満ち欠けと月齢





星は「すばる」 ~ プレアデス星団 (M45) を見よう!

おうし座の肩の辺りに見える まばらな星の集まり = 「散開星団」
 は、今夜は近くに月明かりがあって、少し見つけづらいのですが、
 誕生してから1億年に満たない若い星の集まりです。
 肉眼で見ると5~7個ほどの星が集まっているように見えます。
 和名は「すばる」と呼ばれます。ギリシャ神話では、
 女神アルテミスに仕える「プレアデスの7人姉妹」が、乱暴者の
 オリオンから逃れるため、鳩になって夜空に飛び立った姿とされています。

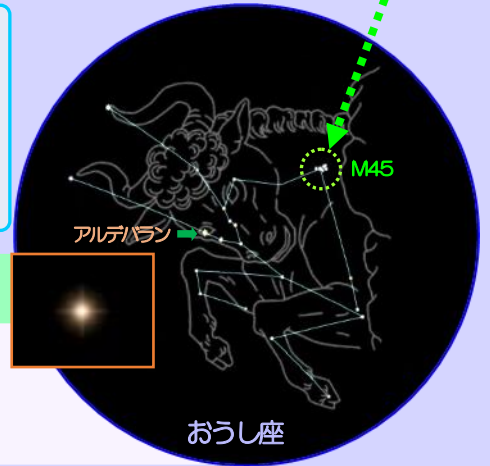


(画像: 国立天文台)

● 星は「すばる」



へいあんじだい かつやく せいしょうなごん まくらのそうし
 平安時代に活躍した清少納言は、『枕草子』の
 中で「ほしは すばる」と書いています。
 清少納言が言うには、「すばる」が最も美しい星だそうです。
 げんたい わたし そうがんきょう ていばいりつ ばいみまん
 現代の私たちは、双眼鏡や低倍率 (30倍未満) の
 天体望遠鏡で「すばる」を楽しむことができます。



(画像: StellaNavigator11 / AstroArts)

● 南

おうし座の アルデバラン

オリオン座の三つ星を西の方へ伸ばしていくと…、
 橙色に輝く1等星の「アルデバラン」が見つかります。おうし座の目印になる星で、右目にあたります。
 ※探し方は、見開きページの星図を参考にしてください。



2020年度「星空ウォッチング」これからの予定

☆ “毎月” 実施します。お楽しみに! ☆



開催日	テーマ	申し込み 10:00 開始
2月20日(土)	冬のダイヤモンドを見つけよう (月齢8.7) 特別講師: 那須香大阪天文台 中島健次先生	1月21日(木)
3月20日(土・祝)	冬・春の星を見つけよう (月齢7.0)	2月18日(木)

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間や人数、規模などを縮小して実施します。予めご了承ください。
 - ・申し込み 電話予約 各回先着40名 ・中学生以下は保護者の付き添いをお願いします。
 - ・感染症の拡大によって社会情勢に変化が起きた場合や、荒天で気象警報が発令された場合など、イベントが中止になることがあります。
 - ・告知した内容を変更して実施する場合があります。
- 詳しくは当館のホームページをご覧ください。

お問い合わせ・お申込みは

078-302-5177

〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-7-6

FAX 078-302-4816

URL <https://www.kobe-kagakukan.jp>



休館日: 水曜日 (祝日の場合は翌日に休館)、館内整理日、年末年始
 ※ 春・夏休みは無休

アクセスマップ

ポートライナーによるアクセス

- 三宮 (北岸線行き) 約12分 徒歩約3~5分
- 南公園
- 市民広場
- 神戸空港 (乗換: 北岸線・三宮方面行き) 約10分

バンドー神戸青少年科学館

ポートライナー南公園駅 (IKEA・こども病院前)

コーヒー博物館 UCC本社

市民広場

IKEA 神戸

※ 当館には一般駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

歩道橋使用ルート 徒歩約3分 パリアフリールート 徒歩約5分